



金色の子が 校長のオナペッコ になる話

基本CG 10 枚
本編 121 ページ
総枚数 363 ページ



Presented by ふうりん亭



——「んんん、もうほろほろ...」
「だん誰か...」

「？」

ーヤミーちゅわーん♡
お待たせしました♡

あなたですか…校長
くだらない用なら帰りますよ

いえいえ大事な用ですよ♡
それにしてもそのゴミを
見るような視線♡
今日もカワイイですねえ♡

いいから早く要件を言ってください
私は忙しいんです

んふふ…ヤミちゃんには私の
オナホになっちゃってほしいんです♡

…お…なほ…♡

ヤミちゃんの穴と…穴を
私のおチンポ専用玩具にするよん♡
性奴隷やペットのようなものですよ♡

わかりました…
~~殺します~~

……ミ

まったく…
いつまでもままして気持ち悪いですね…

んぐ…ふふ…相変わらず手厳しい

これに懲りたらしはらく馬鹿なことば
言わないほうが身のためです
次は本当に殺しますよ

—やれやれ…すこし計算違いでしたわ…
思ったより効き目が遅いようですね…♡

—何を言っているんですか…
いくら何でも校長…変じゃありませんか？

あな…♡





うおおお
からだが…勝手に…

おは…「これはす…」
ヤミちゃんの体は…
私の思っ通り…野へ…

あ…
いや…なんた…

おのヤミちゃんが…自分か…
おへん見せてくれるなんて…
し…通らな…通じたん…

ちんぽ

ちんぽ



♪...♪

♪...♪

♪...♪

こんな「とき」を...して...っ
絶対「し」るします...ん...

おね...「わ」いてすねえ♡
自由「し」たら次は本「当」に殺「さ」れてしま「い」んぞ...っ♡

はい...後「戻」りするな...ん...っ
今「の」うちです...ん...

うん...「し」ませんぞ♡
なせならヤ「マ」ちゃん「が」次「に」自由「に」なるん「ぞ」は
私「の」従「順」なオ「ナ」ホ「に」な「っ」た...ん...っ♡
も「っ」危険「は」ありませんぞ♡



それに…ヤミちゃんも
メリットがありますよ♡

く……お……ん
さわ……もないでんたから……

えっちいのがお嫌いなヤミちゃんに
女の喜びというものを私が
しっかり教育するのですからな♡

ヤミ

ヤミ

ヤミ



——んふ…あのヤミちゃんに涙目…
少し怖かったですかな？
もう…許しません…
見損ないました…
次は本当に殺します…ッ

んふ…まあまあそんな顔なら…
もう用意はしてあるわよ♡
その倉庫をぶっ壊せば楽に…
ね♡ヤミちゃん♡



んっ

んっ

んっ

むむむ…まじですか…♡
気持ち良くなってきたでしよっ♡

んっ…
いっ加減しよっ…

んっ…♡
せっかくの初めてなんですから♡
カメラに向かって笑顔ですぞ♡

ふっけなさいでください…♡
もう無事ではすみませんよ…♡

むむ…ヤミちゃんこそ
私には従ったほうがいいですぞ♡

んっ…

んっ

んっ

んっ



あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

——アリス様はさっしゆハイジーンして
ヤマガタさんの体はさっしゆ
私の思ひ通りなのですが♡

うあ… トランスが…
いらしたら…アリス様はさっしゆ…♡

おほ♡
ヤマガタさんの胸はハイジーンしてさっしゆなごんごん
夢のオムツだよ♡

アリス様ハイジーンして…
いらたい…♡





おふ♡ いけません♡
興奮して少し出てしまいました♡

—♡
♡♡♡

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

あー？

あー？

あー？

もったいなかったですね♡
これはヤミちゃんのお腹内に
たっぷり出すものですから♡

なか…？ いろいろ♡
何を言ってる…

ヤミちゃんは知らないんですな♡
私のおテ○ホをヤミちゃんのオマ○コに入れて
この赤ちゃんの元をたっぷり奥に出すのですぞ♡

あ…？ え…？

怖がらなくてもいいのですぞ♡
男女はこうして愛し合い
赤ちゃんを作るのですからな

や…い…嫌です…♡
はなしてください…♡

大丈夫ですよ♡
ちゃんと優しくしますから♡

あー？

あー？

んほ
んほ
んほ

んほ
んほ
んほ

んほ
んほ
んほ

んほ
んほ
んほ

んほ
んほ
んほ

んほ
んほ
んほ

んほ
んほ
んほ

んほ
んほ
んほ

んほ



—ほら♡ 入っていきますぞ♡
ブチブチと処女膜が
破れるのがわかりますかな？♡

あが……ッ……マ
い……ッ……あ……ッ……





は……♡
あ……♡
ん……♡

むふ♡ 否定する割にはずいぶん
甘い声が出てきましたね♡

ちが……♡
止めな……♡
体……♡

多少はいじつたとはいえ
初エッチでこれはヤミちゃん
才能ありますぞ♡

……♡

……♡
そろそろ私も限界ですな♡

え……？

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡



臆内に臨みますぞ♡

アッ!

おっ...!

アッ!

アッ!

K's

K's

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

——いやあ♡
びびりするほど出ましたな♡
初めての子作りエッチの「感想は
どうですかな？」

♡
「Jk...します♡」
「せつたい♡」
♡
「あーっ」

♡
「もう♡
ヤミちゃんは無料ですわね♡
エッチの後は二人で愛を語り合うものです♡」



うん

うん

うん

——ほむせつかくの
初エッチ記念ですから♡
カメラに笑顔でポーズですぞ♡

ん
うん……うん……

うん♡
やはり少しきもちないですなあ♡

もう……うん……
そろそろ……解放して……な……うん……

むん♡
何を言っているのですか……
ヤミちゃんは「れからすっ」と
私のオナホなのですぞ♡

あ……うん……

——今日はとりあえず
私の金玉が空になるまで付き合ってもらいますぞ♡



うん

うん

——ついで二人でイけましたねえ♡
ヤミちゃんの処女マンコ
とっついてもおもしろかったですぞ♡

ん……♡
まだ……からだ……変……♡
も……♡

むふ♡ それはできませんぞ♡
「っつやっつてっしっすっ」感度をあげて
最終的にチ●ポの香りだけで
いき散らす淫乱にオナホに
なってもらうのですからな♡

「……♡
い……♡

——抵抗は無駄ですぞ♡

まあヤミちゃんは物覚えが良さそうですから
どんどん調教を進めていきますぞ♡



お尻

むふ♡ こんな公共の場で
おパンツ丸出しにして♡
ヤミちゃんは大胆ですねえ♡

…これは…あなたが
させたんでしょう…ッ

おや？ そうでしたかな♡
では次はそのおパンツを下ろして
可愛いお尻を見せてください♡

ぐ…ッ…ッ…ッ

それともこの場で裸にさせて
えっちなダンスをしてもらうんですも
できますぞ♡

お尻

おほ♡ これは背徳感が
ありますねえ♡

もう…いいでしょう…ッ
だれかに…見られてしまいます…ッ

大丈夫ですぞ
ここは特殊な車両—
いわゆる痴●電車ですてね♡
たとえヤミちゃんの痴態がバレても
みんな温かく見守ってくれますぞ

な…？ は…？

W.M.M



びんぎん
びんぎん

例えばホラ♡
こんなことをしても
大丈夫だということですよ♡

あ……？♡
なに……考えて……♡

おっと♡
さすがに声は少し抑えたほうが
いいかもしれません♡

ぐう……♡ やめなさい……♡
むり……です……♡
これ……刺激が……♡

へへへ

びんぎん

いけませんねえ♡
そんなに甘い声を出しては
寄ってきた痴漢に
犯されてしまいますぞ♡

ふ…ツ♡ い…ツ♡
勝手な…ことを…ツ

ところでヤミちゃんは今
いくつのおもちやをケツ穴から
ひり出したか把握していますか？
残りがいくつかわ覚えていますかな？

なぜ…そんなこと…ツ

ちよつとしたゲームですぞ♡
もちろん罰ゲームもありますからな♡

ぐ…のこりは…ツ
み…つ…です…ツ



じい...♡

「お尻」

残りは五つですぞ♡
こんなに飲み込んでたんですなあ♡

ん...♡ ラ...♡

それにしてもお尻で派手に
イってしまいましたなあ♡
さすがに気づかれて
しまったがもしれませんが♡



♡♡♡

♡♡♡

じゅん...♡

ふんふん

ふんふん

むふふ♡
ずいぶんお尻の穴も
広がるようになりましたな♡
中はズツアツのトロトロですぞ♡

あう...ツ♡
な...にを...ツ!?

—この際なので周りの方にも
私のヤミちゃんオナホを自慢したく
なりましてね♡
ここからは我慢は必要ありませんぞ♡

あう...♡

ズツアツ...

あう...♡

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

「っやって背中側を乱暴に
コロコロすると特にいい声が出ますな♡

やめ…っ♡
これ…声…でちや…っ♡

はい♡
ヤミちゃんの弱点はっ♡ですな♡
気持ちいいでしよっ♡

おっぱい

おっぱい

か...か...
か...か...
か...か...
か...か...
か...か...

か...か...

むふふ♡ それにしても
ぐっぽりと開きたいやらしいケツ穴に
なりましたなあ♡
ここの数日の成果ですぞ♡

あ...うん...ツ♡
これの...何が楽しいんですか...ツ
まあまあそんなに怒らないでください♡
ヤミちゃんにも今にこの
素晴らしさがわかりますよ♡

い...いから...ツ
はやく...おわってください...ツ

か...か...



な...に...ッ
だしてるんですか...ッ

いやいや♡

ヤミちゃんのえっちい穴を見てたら
私も我慢できなくなっちゃいましたね♡

う...嘘ですよね...ッ
そっちは...ちが...ッ

むふ♡
ついにヤミちゃんのケツ穴処女を
いただきますぞ♡

も...

も...



みせ...♡
♡♡♡

ちゅ♡
ちゅ♡

んふふ♡
さすがにこれだけ準備すれば
私のチンポも受け入れる
ことができますな♡

ん...ツ ぐう...ツ♡
や...ふかいです...ツ
とめて...くださいさ...ツ♡

大丈夫ですぞ♡
苦しいのは最初だけですから♡

いっはっはっはっ

いっはっはっはっ

いっはっはっはっ

いっはっはっはっ

おふ♡これはすごい♡
入口は狭く中は柔らかく
まさに名器ですぞ♡

いっはっ あっはっ
ん…あ…っ♡
腸液もこんなに溢れさせて
いけない子ですねぇ♡

あん…う…っ♡
これ…やめ…っ♡
あたま…へんになります…っ♡

んふ♡
ではそろそろ一発又かせて
もらいますぞ♡

もっほっ

いっはっはっはっ

いっはっはっはっ





あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...

いやあたくさん舐てしまいましたなあ♡
いい初体験になりましたね♡

は…っ くっうっ…っ♡…♡

それにしてもヤミちゃん
初オマ●コよりも感じてますな？
私がおかするまでもなく
ヤミちゃんはアナル好きの
えっちい女の子だったのかも
しれませんな♡

ばかに…しないでください…
そんなわけ…ないでしょう…っ

—まあヤミちゃんにも
すぐに理解できますぞ♡
なにせこの電車はまだまだ
到着しませんからな♡

—♡♡♡♡
「これは合器ですな♡♡
家には持たないでたぐろ♡♡♡♡♡

—お断りですぞ♡
ヤミちゃんは私のオナホですからな♡
今回はあくまでレンタルですからな♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

わかっていまずとも♡
それにしてもこの子
可愛い顔してずっとケツ穴で
イキっぱなしですねぇ♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

普段気の強い子ほど後ろは弱い
なんてよく言いますからな♡

ではまだ順番待ちも
いるようですからサクッと
抜かせてもらいますよ♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

思った通り♡
ヤミちゃんにはこの衣装が良くお似合いです♡

——ん……
また…こんな格好させて…
今度は何のつもりなんですか…

相変わらずつれませんな♡
毎日のように愛し合っているのですから
そろそろ心を開いてくれないのですか♡

バカなことを言わないでください
何をされても…
あなたのような人に
私が屈することなんてありませんよ



またそんなことを言って♡
ヤミちゃんもまんざらでもないでしょう？

なにを…

最近はおもう「ちらで感度をいじらなくても
ずいぶん感じやすくなりましたからな♡
今だってもう体がうずうずしているでしょ♡

そんなわけ…
ないでしょ♡

ではしっかり自身をさせてあげますぞ♡
ヤミちゃんがすてき♡
いつでも Hentai な女の子を Enjoy させてお



うあ……ひん……♡
おや……？
まだ服をはだけさせただけですぞ♡
見られるだけでこのありさまとは……

う……く……♡
好き勝手に……♡

それでは……そうですわ
いつもは私ばかり楽しんでいきますからね♡
今日はヤミちゃんにしっかりと
えっちの楽しみ方をレクチャー
する……♡



—では、今日はこれを使いますかな♡
は…あ…♡

すこいでしよう♡
この大きさに形…ヤミちゃんの大好きな
ケツ穴も同時に責められる一品です♡





う……ん……んう……っ♡
い……っ……かさないでっ♡
おく……っ……あたって……ますから……っ♡

むふふ……♡
いいでしゅ……っ♡
イボイボを引っ掛けるたびに膣が震えて……
感じてるのがまるわかりですぞ♡

ん……な……も……っ♡
そんな……わけ……っ♡

でもまだこれは準備段階ですからな♡
こんななことでは最期まで持ちませんぞ♡

なにを……言っ……っ♡
では気をしっかり持つのですぞ♡
——スイッチオン♡

==
314
=

==
1314
=







むほっ♡
すごいいき方ですなあ♡

あ……が……が……♡
お……ん……ん……♡

初めての子宮エッチで「こまる」とは♡
想像以上にヤミちゃんの体は
えっちなっとなっていたみたいですね♡

お……ん……ん……♡
あが……ん……ん……♡
これ……ら……ら……♡

いえいえ♡
このまましばらく慣らしますぞ♡
——脳がこの快楽を覚えられるなくなるまでね♡

ん……

カ……カ……

カ……カ……

カ……カ……

ん……

ん……

ん……

— 今までとは桁違いの快感でしたっしょっ
これを覚えてしまったらもう普通のエッチでは
満足できない体になってしまいますな♡

— *アノキミのオチ*♡

さすがのヤミちゃんも
すっかり呆けてしまいましたねえ♡
さすがに刺激が強すぎましたかな♡

は…あ…♡

— では次はもう少し優しくしてあげますぞ♡
ヤミちゃんが素直にえっちを楽しめるようになるまで
ゆっくり♡

ハ…ハ…ハ…♡



ツギツギ

ツギツギ

ツギツギ

—そうですぞ♡
しっかりと乳首、オマ○コ、アナルの刺激を
集中して味わってください♡

いい感じですよ♡
これだけでも気絶せすた
意識を保てるようになっていましたよ♡

—ではこんどは
しっかりと私のカウンターに合わせて
イクのですぞ♡
出来たら今日は終わりにしてあげますからね♡
ハイ、3、2、1♡

ガッガッ

ツギツギ



——よくできました♡
これだけできればやみちゃんも
しっかりエッチを楽しむことが出来ますな♡

——っていつまでいっているんですか？
もうおもちやのスイッチは切ってますぞ♡

むむ♡
少しやりすぎましたか？♡
「はいはい」の返事はいいんですけど、
「はいはい」の返事はいいんですけど、



——いやーしかしあのヤミちゃん校長の愛人で
しかもこんな変態趣味だったなんてなあ……

ウ……ウ……ン♡
オウ……ウ……ン♡

すげー乳首だけでイってんの？
こんな姿リトには見せられねえよなあ♡

ヴ……ン……♡
グ……う……ン♡

なにになに？
リトの名前で興奮した？
妬けるな♡♡





——さーてそれじゃあヤミちゃんは
どんな顔してんのかなって♡

…は…あ…ん♡
あ…あ…ん♡

もしかして今更状況わかった？
そっぴやずいぶん人も増えてきたな♡
ヤミちゃん目立つからもうこの町逃げねーかもなあ♡

ニヤヤヤ

ニヤヤヤ

ニヤヤヤ

あはは

あはは

あはは

まあどうでもいいか♡
俺はまたヤミちゃんのマスコ使いりや満足だし♡
また処女膜再現するヤツ頼むわ♡

……猿山くん……♡
もう……やめてください……♡
これはむりやり……♡

え……？ 何言ってるの？
こんなに濡らしていて
嫌だったらヤミちゃんならすぐ
全員ホコホコにできるっしょ♡
そういうプレイ？

おっぱい
ブラブラ

アキ

——ホントに「こんなかわいい子を
僕みたいな浮浪者に使わせてくれるなんて♡
猿●くんだったけ 本当はいいの♡」

いいですよ
たまにはいいのさ♡

やった♡
名前は…知らないけど今日はよろしく♡
たっぷり犯してあげるからね♡

あーおっさん
ゴムだけちゃんとしてけてね
この子校長のペントうすから♡
わかってるよ♡
それじゃあ入れるからね♡



—ほーら 奥まで入った♡
子宮コソコソしてるのわかるかな♡
どんな感想？ 気持ちいい？

もう…ぬい…て…ください…♡
きもちよく…ないです…♡

えーそうなの
その割にオマ●ヨぎゅんきゅん
締め付けてくるけどなあ♡

♡…♡…♡

♡…♡…♡

♡…♡…♡

♡…♡…♡

♡…♡…♡

♡…♡…♡

♡…♡…♡

これで喜んでるっすよ
ほら『命令』だぞ♡
ちよつと答えてあげような♡

♡…♡…♡
子宮が…りや…り…♡
すく…♡

うわ♡ すごい豹変♡
催眠術みたいだね♡

—そっそっ喉奥でね
わかってんじやん♡

ニムニム♡
お口に集中して「ごちが
ゆるくなってるよ♡

そういう時は思い切り
子宮潰してやったら締まるっす♡

くっくっくっ
いっいっいっ

ぬるぬる
びしょびしょ

お♡お♡
ほんじだ♡ うちのお♡
それにしては「おのちのち」
使い慣れてるんだねえ♡

まあ良く借りてるんで♡
それにしてはおのちのちのヤミちゃん
が汚いオッサンに犯されながら
回マ●コで抜いてくれるなんて
考えてみりゃ感激だな♡

ちゅちゅ♡
汚らばるんやんやならの猿●君♡

まあまあ♡
うーし♡ そんなに出すぞー♡

ニムニム♡
いっいっいっ

すっすっ

いっいっいっ

ちゅちゅ♡

いっいっいっ

いっいっいっ



あー出た出た♡
こんな射精したの久しぶりだよ♡

ふー♡
俺もすっきりしたっすわ♡
ほらいつものように
ザーメン全部飲むんだぞ♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

ボクまだ全然満足してないんだけど
コレくらいで使っちゃいいの？
まさか一発で終わりじゃないよね？
満足するまで付き合うっすよ♡
今日はそういうコンセンソートの動画
撮りに来たんだ♡

やったー♡
それじゃあ今日は帰さないからね♡
えーと、ヤミちゃんってらうんだっけ？

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡



——もてんこもたせろよ♡

外で出してるから
ナンでもさくらんよ♡

可愛いわね♡
校長のお仕置きされるの
ヤミちゃんなんすよ♡

おは
い

おは
い

おは
い

おは
い

おは
い

おは
い

おは
い

おは
い

——じゃあ僕らはなんの
問題もないね♡

まあ確かに♡
実は俺もよく膣内出しまで
してるんすよね♡

うわ♡ ずる♡
じゃあ僕もいらいよね♡
たっぷり子作りセックス楽しもうね♡

——目が暮れてきたっすよ♡
どんな体力してんすか♡

ヤミちゃんのフタ声聞いてたの
まだまだ精子作れるよ♡

うーわ♡

しっかしさすがにこれは
いくら美少女でも台無しっすねえ笑

やみ

いやペンがフックとか
持ってきたの綾山○君でしょ笑

似合っと思ったんすよね♡
それにフタ声で鳴いてんのほ
オッサンの「命令」のせいでしょ♡

まあね♡

よーしもうひと頑張りのせやんか♡
絶対孕ませてあげるか♡
ザーメン千両でっっかり受け止めてね♡





Handwritten pink scribbled text on the left side of the image.

Handwritten pink scribbled text near the top of the girl's hair.

Handwritten white scribbled text inside a vertical rectangular box.

Handwritten white scribbled text inside a tilted rectangular box.

Small handwritten pink scribbled text near the girl's right arm.

—ようやく綺麗になりましたねえ♡
どこの誰ともわからない精液まみれ
でしたからなあ♡

こんどは…なにを…ッ
言うことは…聞いているでしょう…ッ

猿○君に貸し出しはしましたが
オマ○コまで許可した覚えはありませんからな♡
もちろんお仕置きですぞ♡



あれは…私のせいじゃ…
彼らが…ムリヤリ…ッ

でも犯されて
中出しだけでも20回ほど
絶頂しましたな？

な…あ…ッ

全部お見通しですぞ♡
ヤミちゃんのナンマシンの状態は
すべてモニターしておりますからな

—それだけエツ子になったのは
喜ばしいですがね♡
ご主人様のオナホを勝手に
他人に使わせるのは感心しませんな♡



——なので浮気なヤミちゃんには
そろそろ普通のおチ○ポ
では満足できないう体になってもらおうかな♡

う……あ……ん

な……んですか……それ……ん

協力者の方にお願ひして
トランス能力で作っていただいた
特性触手テ○ポですぞ♡

う……ん
う……ん
う……ん

わ……あ……ん

わ……あ……ん

わ……あ……ん

う……ん

わ……あ……ん





FUCK
X
D
12

FUCK
X
D
12

FUCK
X
D
12

FUCK
X
D
12

FUCK
X
D
12

——おん♡
ちんちんを貫きしませましたかな♡
ちんちんを挿し込んでおりました♡

ちんちん……挿し……♡
貫きつらさ……挿しな……♡

ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡

ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡

ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡

ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡

ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡

またまた
我慢ですぞー♡

ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡

ちんちん……挿し……♡
ちんちん……挿し……♡



—本番は「これからですから」な

ひゅん♡ ~~ニヒ~~
何かおしり...あたい♡

せつかくマナル用の触手も
作ってもおりましたからな♡
「しりヤミちゃんの大穴」
まじで使えな「おしり」になりました♡

あ...まじっ♡
しり...おしりな♡

ヤミちゃんはケツ穴のほうが
すくすくイキ方しますからなあ♡
—「しり」からは自由を許れて
構いませんぞ♡

「おしり」
あ...♡

あ...♡
~~ニヒ~~



おっ……おっ……何……♡
ま……「お……すっ……ん……」♡

その表情♡ むほ♡
ヤミちゃんのおイキマ○コエアナルの締め付けが
同時に味わえるとは幸せですなあ♡

お……深……♡
「おイキ……ん……」♡
も……い……「お……ん……」♡

おほ♡
私……さ……「お……ん……」♡

お……ん……♡

お……ん……♡

お……ん……♡

お……ん……♡

お……ん……♡



——ふー♡ すつきりですな♡
一度の射精で「」の量♡
さすが特注の触手サ○ホですな♡

おっぐ…くるし…♡
いま…ぬいたら…♡

「ほしてはダメですよ♡
ご主人様のお仕置きサーメン
しつかり味わってください♡

むり…です…♡
「んなの…もっ…♡

そのまま一時間我慢出来たの
今回のお仕置きは終わりですからな
頑張るんですよ♡

♡…ふんっ♡
♡…ふんっ♡
あ…♡





——ぐんぐん♡
五回目の射精ですぞ♡
次こそはしっかり漏らさす我慢するんですぞ♡

どろろ

どろろ

どろろ

どろろ

どろろ

どろろ

どろろ

——ふむふむ♡
お待たせましたよ♪
「1st of the 1st」♡

——ふむ
その様子だと「手くちやうた」のようだな

おかげさまで♡
いただいた「ツギノツギ」のおかげで
たっぷり楽しませてもらいましたぞ♡

それはなによりだ
まずは「セ」を見せてもらおうか



ズ...

——はっ
あの殺し屋の「J」のような無様な姿を
見る「J」なるものがはな

「満足はただけましたかな♡
今も私の特性触手で調教を
続けております♡」

我らでは近づく前に察知される
お前に任せて正解だったようだな



——さてごんを気分だ？ 金色の間……
「これからお前は宇宙の果てに
売られる」ことなるわけだが

おごん♡

今のマミちゃんには聞「え」てないかもしてれせんな——





「おう、おう」
「おう、おう」

……まあか「J」は壊れているとは
少し修理が必要かもしれない

その「J」なのですが……
私にもう少しヤミちゃんを預けてもらえませんか？

悪いがそれはできないな
「これ」に恨みを持つものや欲しがるものは
いくらでもあるのでな
現状でも予約待ちの状況だ

みむっ……
残念ですなあ……

……



残念ですが…ヤミちゃん
お別れのようですな♡

安心しろ

条件は忘れてはいない
『3』の今後の記録もすべて
お前に届く手はずになっている

むふふ♡ そうですか♡

自分で調教できないのは残念ですが
愛しのヤミちゃんが
他人の手で壊されていくのを見るのもまた
興奮しますねえ♡

グッ…グッ…グッ…

グッ…グッ…グッ…











